

フロントウィンカー取付キット

適応車種

REBEL250 (‘17~‘21)
REBEL500 (‘17~‘21)
※Sエディション不可

商品NO.

95823

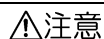
■ ご使用前に必ずご確認ください ■

※本商品のご使用前に最終項に記載のURL（保証規定）より保証規定の内容を読み、ご理解のうえご使用ください。

※本商品の使用をもって、本書と保証規定の内容の全てを理解・承諾したものとみなします。本書内の注意事項を守らず使用したことによる事故や損害について、当社では一切の責任を負いません。

※本書は、いつでも取り出して読めるように大切に保管してください。また第三者に譲渡する場合は、必ず本書も併せてお渡しください。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

	要件を満たさず使用しますと、死亡または重傷に至る可能性や第三者の生命や財産を損なう可能性が想定される場合を示してあります。
	要件を満たさず使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。		条件次第では法令違反となることを告げるものです。		その他の警告及び注意を告げるものです。
---	-------------------------	---	--------------------------	---	---------------------

警告

	・走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を必ず点検してください。異常があった場合は、商品の使用または車両の走行を中止し、認証工場や販売店へご相談してください。
---	--

注意

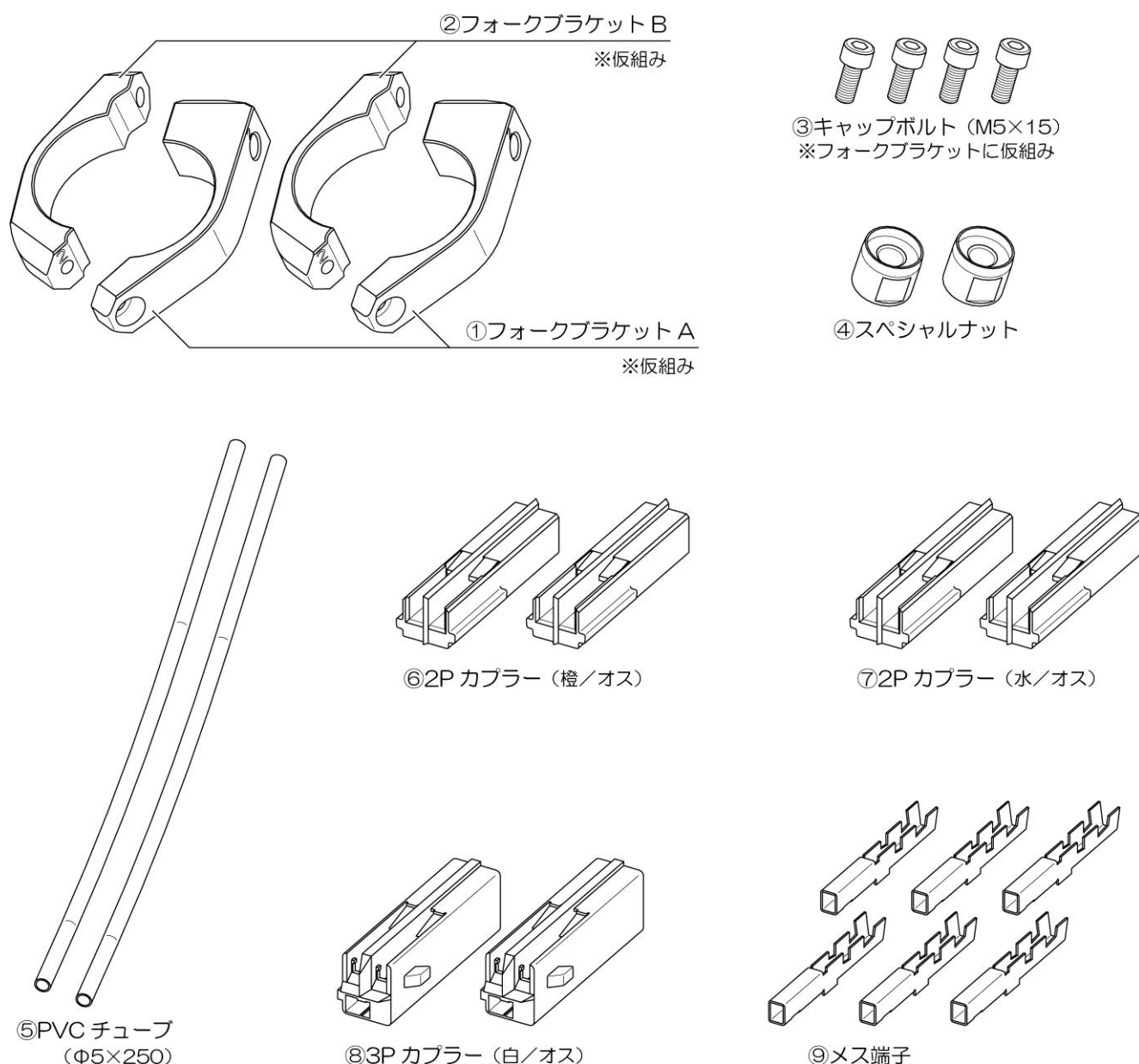
	・本商品は記載している適合車種以外には使用しないでください。 ・パッケージ開梱時や商品取り扱い時にパッケージや商品の端面、突起、バリなどがあり予期せぬケガや事故が発生する場合があります。取り扱いの際は保護手袋などを装着し、ケガには十分に注意して作業を行ってください。 ・本商品を開梱の際は、構成部品や外観の不具合、異常がないことを必ず確認ください。万一お気づきの点がありましたら、ご使用前にお買い求め販売店へ速やかにご相談ください。 ・作業は周囲の安全を確保し、車両の転倒やケガに十分注意して、取付作業を行ってください。 ・本商品にはウィンカーが付属されていません。別途ご用意ください。またウィンカーを取り付けするために必要なカブラーや端子は付属されておりますが、ウィンカー配線にカシメの加工が必要となります。必ず電工ベンチなど専用の工具を使用して確実にカシメて取り付けしてください。 ・ボルトやナット類の締め付けにはトルクレンチを使用して、所定トルクまたは車両メーカー発行のサービスマニュアルで指示されたトルクで確実に締め付けてください。 ・取り付け後約 100km 走行しましたら各部を必ず点検整備し、必要に応じてネジの増し締めを行ってください。その後は約 500km 毎に必ず同様の作業を実施してください。
	・本商品は純正ウィンカーと形状、寸法が異なります。交換した際は、本書記載の「道路運送車両の保安基準の抜粋」を参考にし、法令に抵触しないよう取り付けてください。
	・本商品を装着したことによる物的損害や人的損害などの保証は一切お受けできません。以上のことをご理解、ご承諾いただいた上で本商品をご使用ください。 ・本商品はポジション機能付き、またはポジション機能無し（※ESS採用車用リレー）のウィンカーを使用することが可能です。 ・装着予定のウィンカーに対応したウィンカーリレーが必要です。また車両年式により必要なウィンカーリレーが変わります。下記を参考に別途ご用意ください。 ※REBEL250/500 (‘17~‘19) : ウィンカーリレー（品番：94937） ※REBEL250/500 (‘20~‘21) : ウィンカーリレー（品番：17575）（※ESS採用車用リレー） ・本商品はアルミやスチール、樹脂を使用した部品がございます。ご使用環境や経年変化、使用損耗、メンテナンス状況により素材劣化（サビやアルマイト落ちを含む）が早期から進行する場合がございます。またキズやサビなどが発生している場合は適切な補修を行ってください。補修せずに使用すると素材劣化が促進され、本商品の破損だけでなく、車両へのダメージの原因となります。 ・仕向地の違いにより純正部品の形状や脱着方法が異なる場合があります。また、お取り付けできない場合がございます。あらかじめご了承ください。 ・本商品を取り付けた場合に車両側の取り付け面や、その周辺にキズが付く可能性があります。 ・本商品の取り付け時に外した純正部品は紛失しないように大切に保管してください。 ・取り付けの際は安全のために販売店、または認証工場へ依頼し、専門知識を持った方が作業を行ってください。 ・本商品は予告なしに価格や仕様を変更する場合がございます。また文中にご紹介した商品についても同様です。あらかじめご了承ください。

本商品の特長

- REBEL250/500 専用設計のウインカー取付キット
- 年式に合わせたカブラーを組み合わせることで、ボルトオン&カブラーオンの取り付けで簡単
- ポジション機能付きウインカーにも対応

商品内容

NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量	NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	フォークブラケット A		2	⑥	2P カブラー (橙)	オス	2
②	フォークブラケット B		2	⑦	2P カブラー (水)	オス	2
③	キャップボルト	M5×15	4	⑧	3P カブラー (白)	オス	2
④	スペシャルナット		2	⑨	メス端子	メス	6
⑤	PVC チューブ	Φ5×250	2				



取付方法

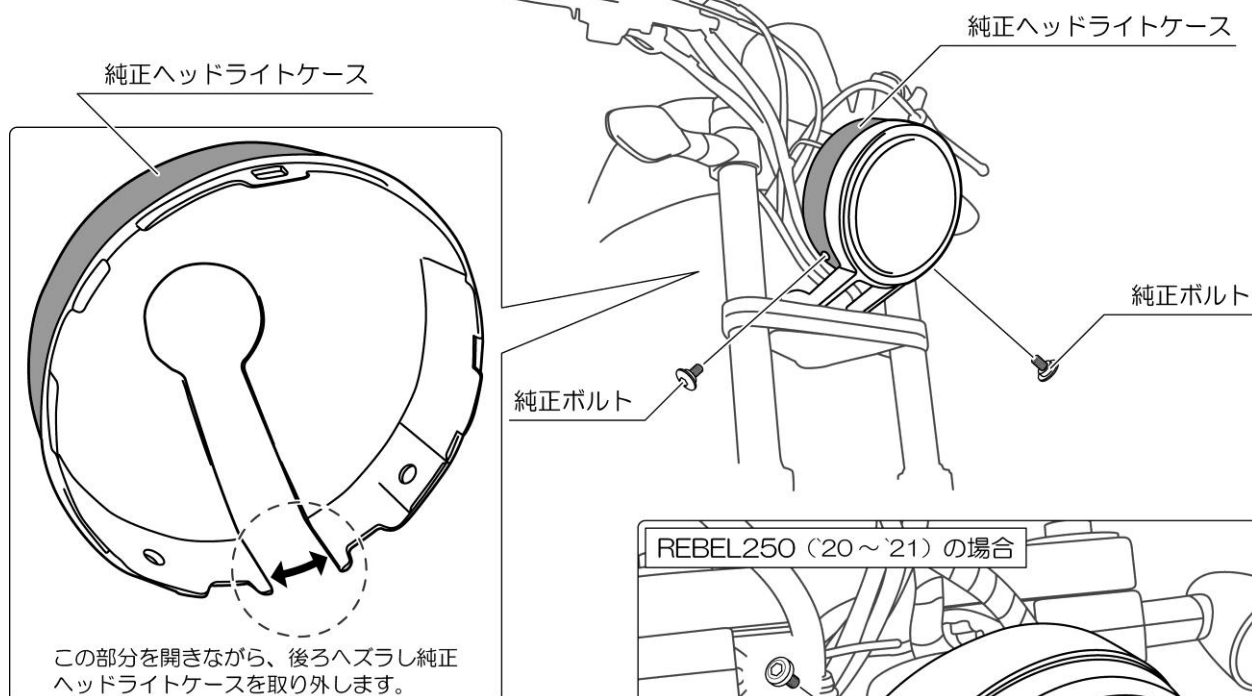
【作業前の注意事項】

- 本書は REBEL250 (17) の車両をベースに説明しております。年式や排気量の違いにより、異なる取り付け方法になる場合がございます。この車両以外は本書を参考にお取り付けください。
- ※ウインカーリレーの交換作業は REBEL250 (20) の車両をベースにしております。あらかじめご了承ください。
- 純正部品の取り外し、取り付けについてはメーカー発行のサービスマニュアルを参照して正しく行なってください。
- 作業を始める前に周囲の安全を確保し、車両を固定させて転倒や怪我など十分に注意して作業を行なってください。
- ウインカーリレーの交換が必要な場合は純正タンクの取り外し作業が必要です。本作業を始める前にタンク内の燃料を減らしておくと、作業がしやすくなります。

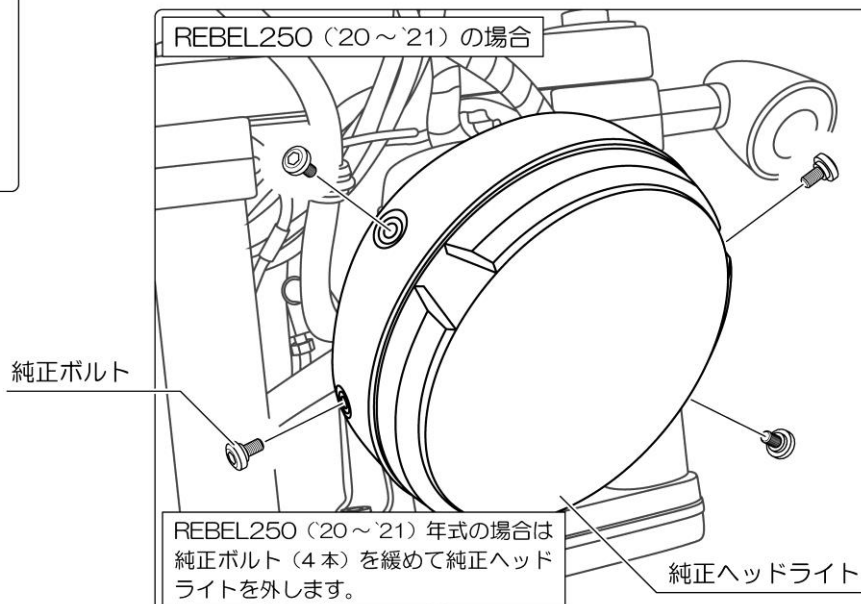
O1. ヘッドライトケースの取り外し

- ・イラストを参考に純正ヘッドライトケースの純正ボルトを外します。
- ・純正ヘッドライトケースのツメを外し、後ろにズラして取り外します。

REBEL250 (17~19) の場合



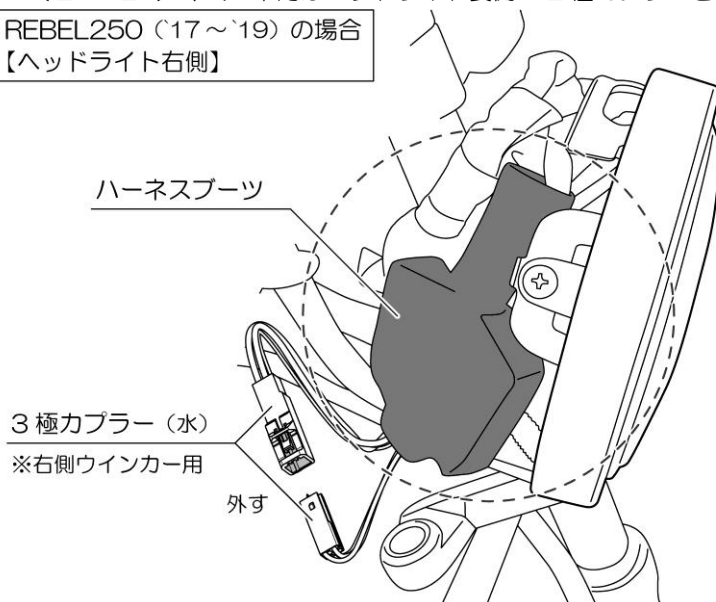
REBEL250 (20~21) の場合



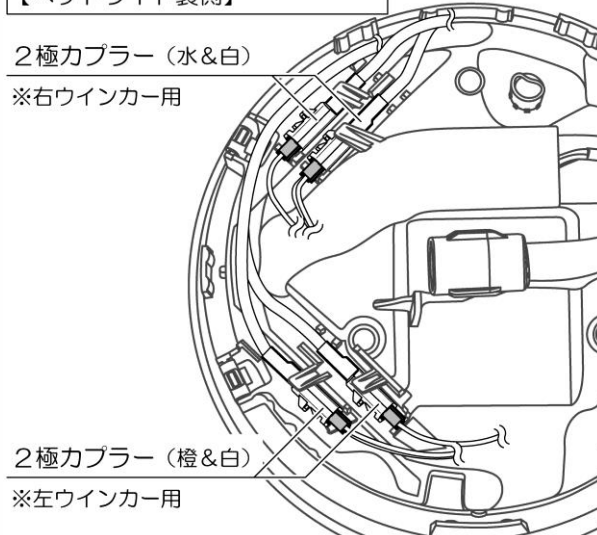
O2. 純正ウインカーのカプラーを取り外す

- ・ヘッドライト左右にあるハーネスブーツより純正ウインカーの 3 極カプラー (橙) と 3 極カプラー (水) を外します。
- ※ (20~21) 年式の車両はヘッドライト裏側の 2 極カプラーを 2 つずつ (橙×1、水×1、白×2) を外します。

REBEL250 (17~19) の場合
【ヘッドライト右側】



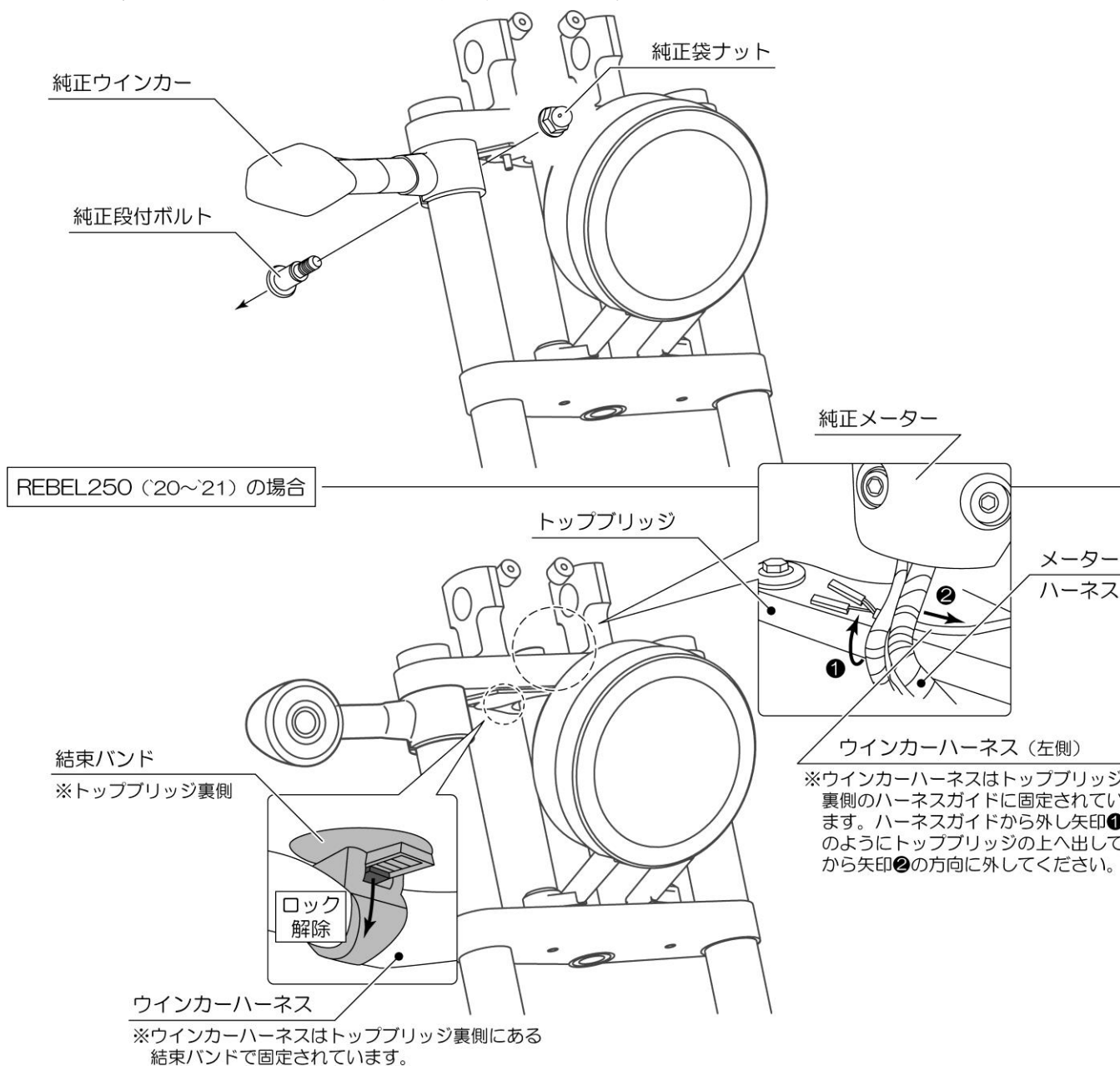
REBEL250 (20~21) の場合
【ヘッドライト裏側】



03. 純正ウインカーの取り外し

・純正ウインカーを固定している純正段付ボルトと純正袋ナットを外し、ウインカーを車両より取り外します。

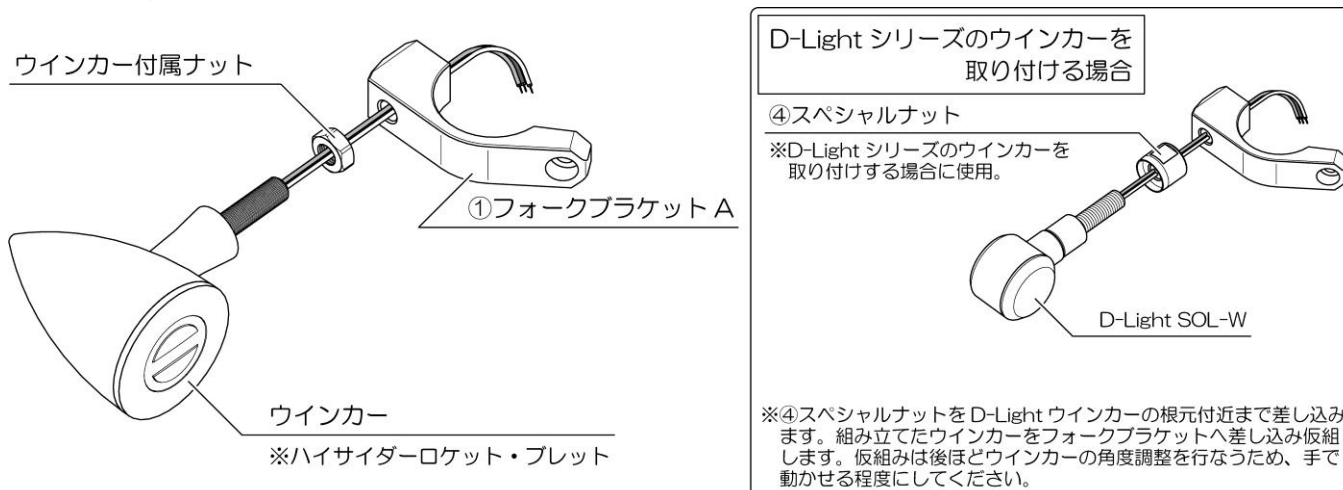
※（20～21）年式の車両はトップブリッジ裏側にある結束バンドでウインカーハーネスが固定されております。イラストを参考に結束バンドからウインカーハーネスを取り外してください。



04. ウインカーの仮組み

・イラストを参考に用意したウインカーと①フォークブラケット A を仮組みします。

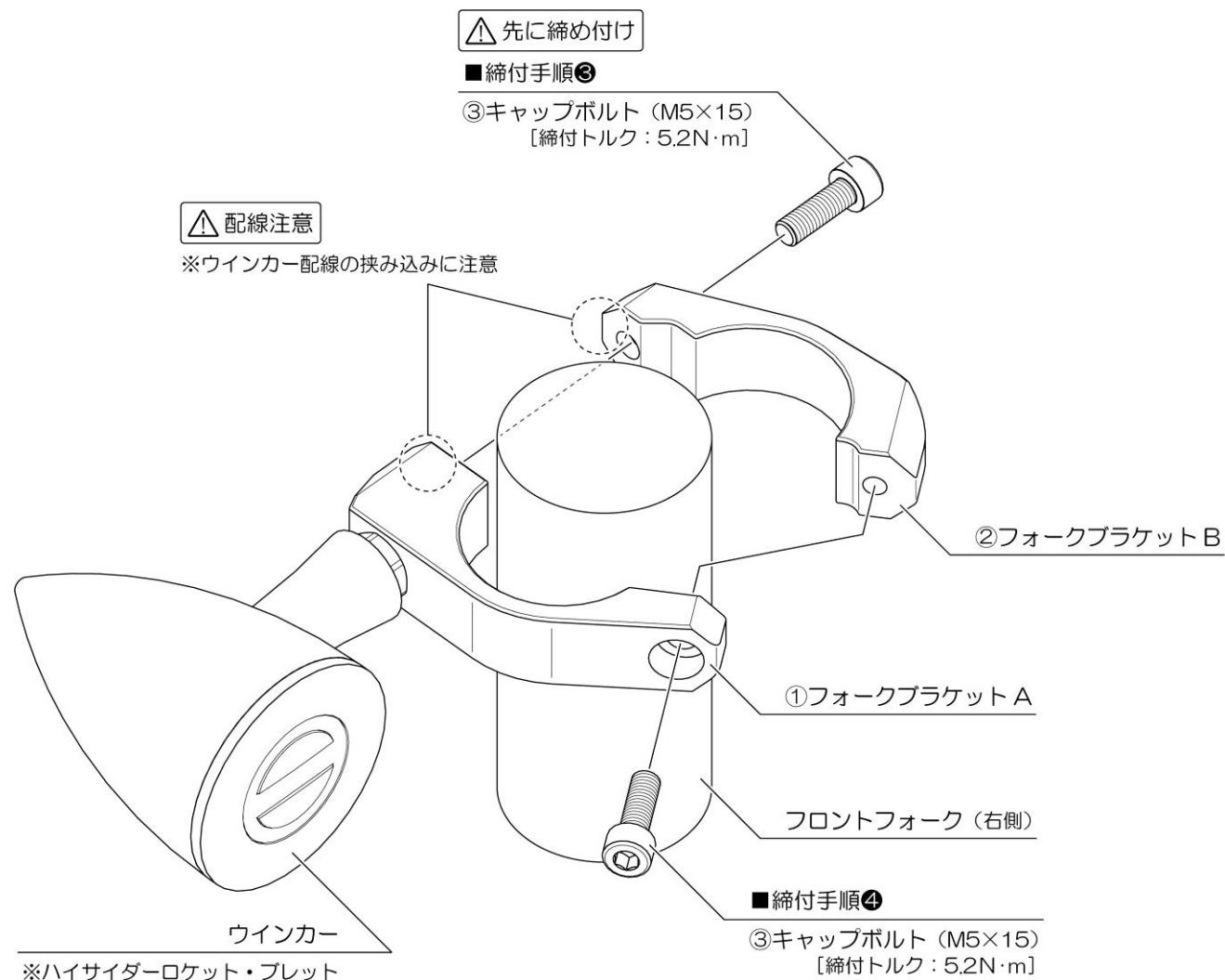
※以降のイラストはウインカー「ハイサイダーロケット・プレート（品番 15336）」を装着する場合の説明となっております。その他のウインカーを装着される場合は参考に取り付けを行なってください。



05. フロントフォークに取り付け

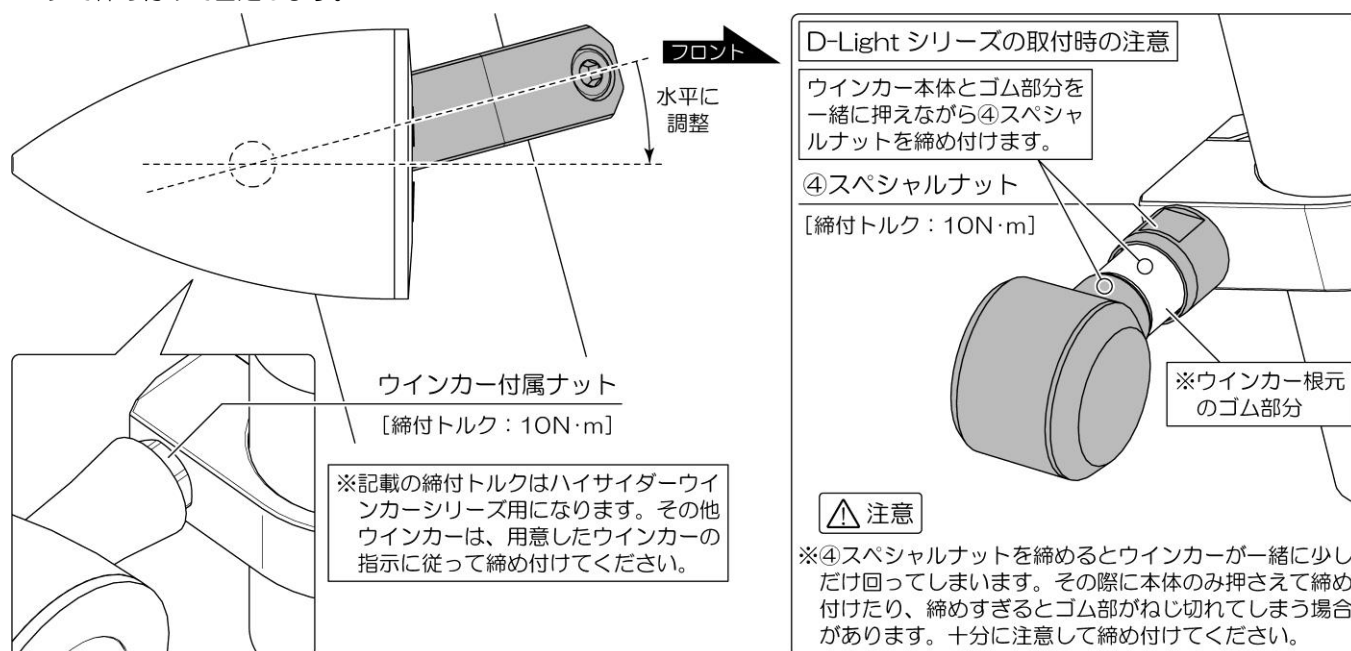
- 手順 04 で仮組したウインカーとフォークブラケット A を②フォークブラケット B と③キャップボルト (M5×15/2 本) を使用してフロントフォークに取り付けます。また③キャップボルト (M5×15) は「締付手順③⇒締付手順④」の順番に規定トルクで締め付けてください。

※フォークブラケット A とフォークブラケット B を取り付ける際にウインカー配線を挟まないように注意してください。断線やショートの原因となります。また P10 の「道路運送車両の保安基準抜粋」を参考に向きや角度に注意して取り付けてください。



06. ウインカーの調整

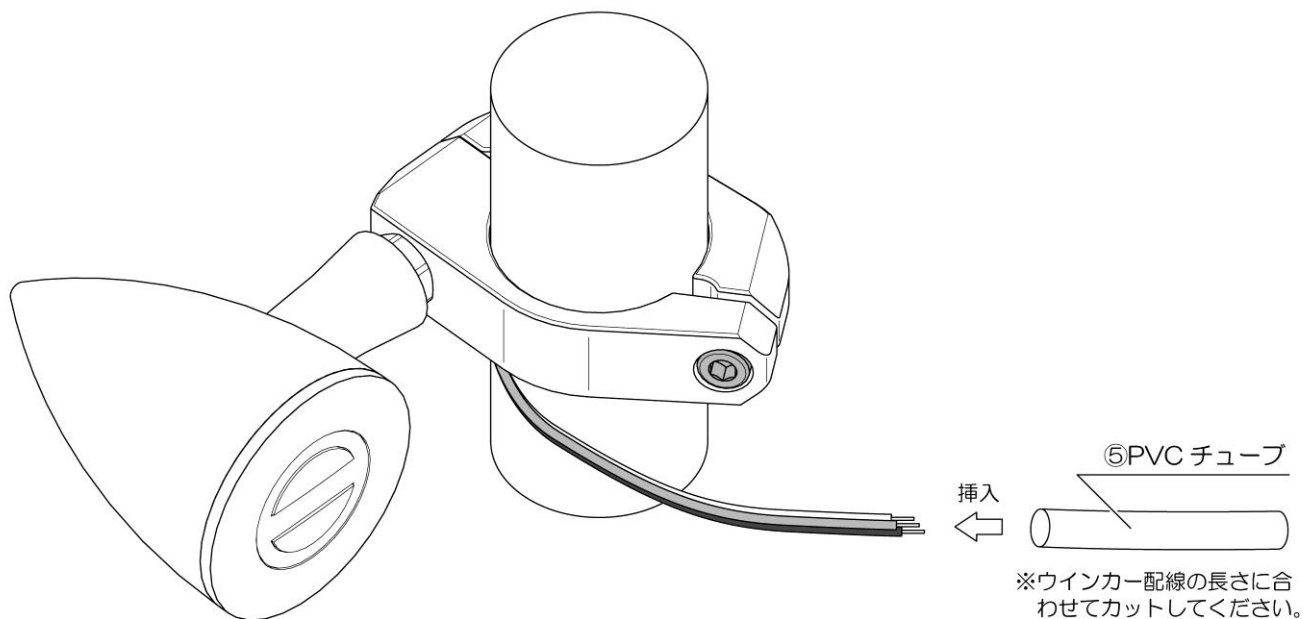
- ウインカーが地面に対して水平になるように向きを調整します。ウインカーを押さえて、ウインカー付属ナットを規定トルクで締め付けて固定します。



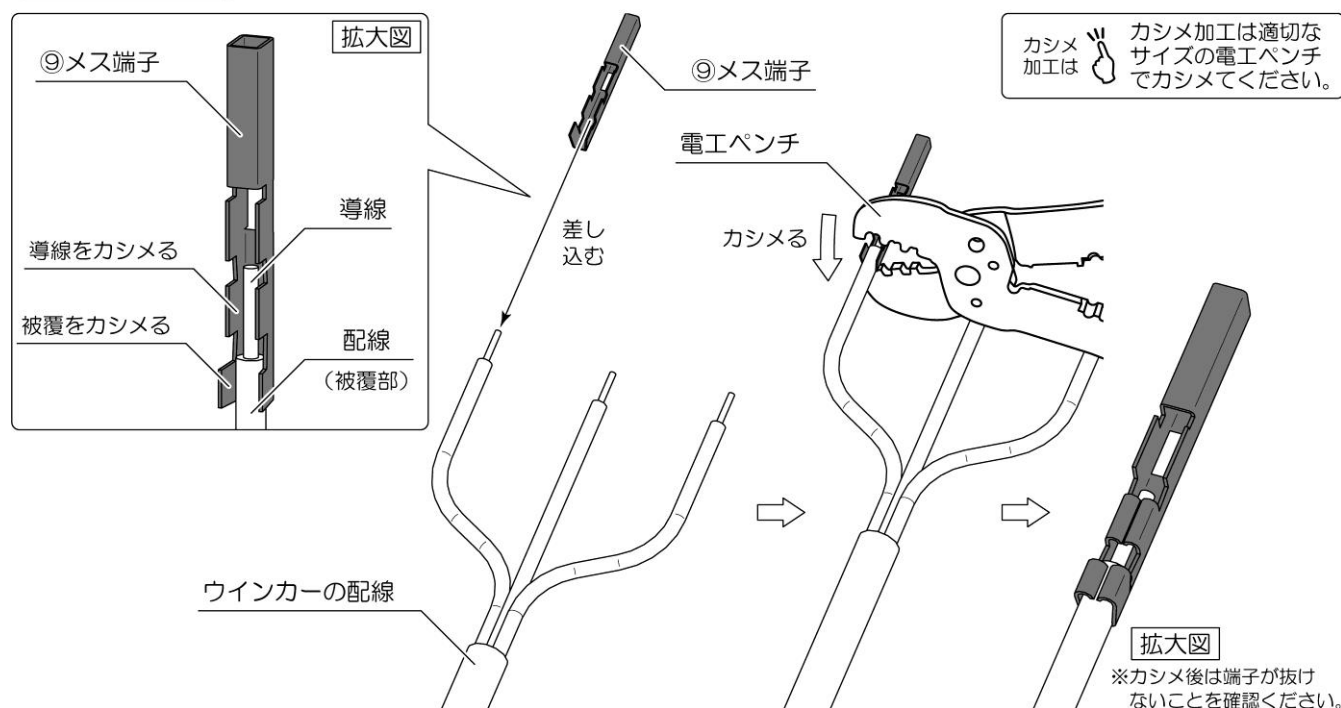
07. ウィンカーの配線加工

- ・ウィンカー配線の長さに合わせて⑤PVC チューブをカットします。
- ・⑤PVC チューブにウィンカー配線（3本）を通します。
- ・イラストを参考に⑨メス端子をウィンカー配線にカシメます。

※イラストのウィンカーはポジション付きウィンカーになります。ポジションが無いウィンカーは2本のみ⑨メス端子を取り付けします。



カシメの加工方法



08. カプラーにウインカー配線を組み込む

- ・イラストを参考に手順 07 でカシメ加工したウインカー配線を⑧3Pカプラー（白／オス）に組み込みます。
- ・組み付けした⑧3Pカプラー（白／オス）を車両側のカプラーに接続します。

※右側は水色のカプラーに接続し、左側は橙色のカプラーに接続してください。

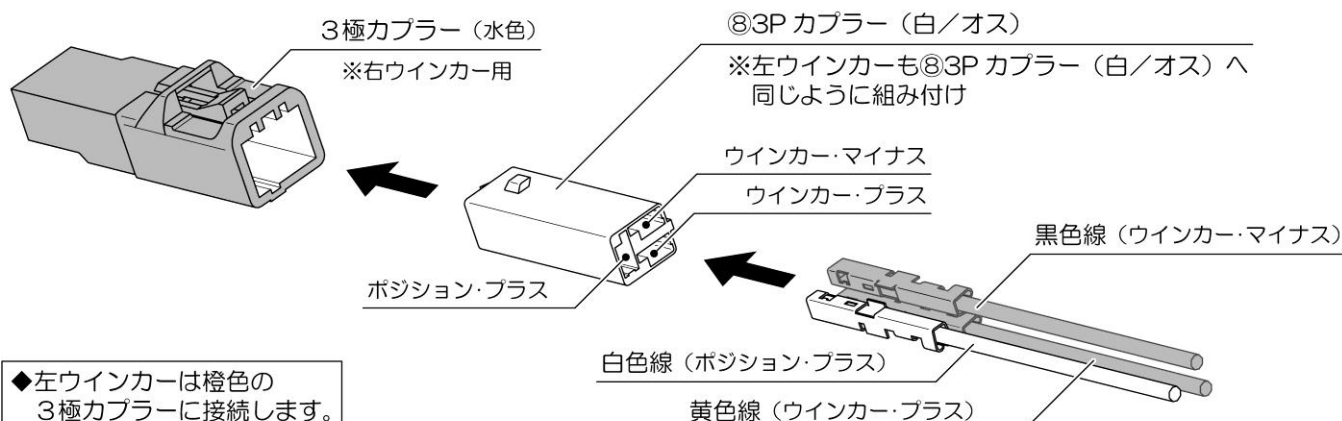
※REBEL250（'20～'21）年式の車両の場合は⑥2Pカプラー（橙／オス）と⑦2Pカプラー（水／オス）に組み込みます。

※REBEL250（'20～'21）年式の車両の場合は下記の接続になります。

- ・右ウインカー：車両側配線＝水色⇄水色／右ポジション：水色⇄白色
- ・左ウインカー：車両側配線＝橙色⇄橙色／左ポジション：橙色⇄白色

◆右ウインカー用
3極カプラー（水色）

REBEL250（'17～'19）年式の場合

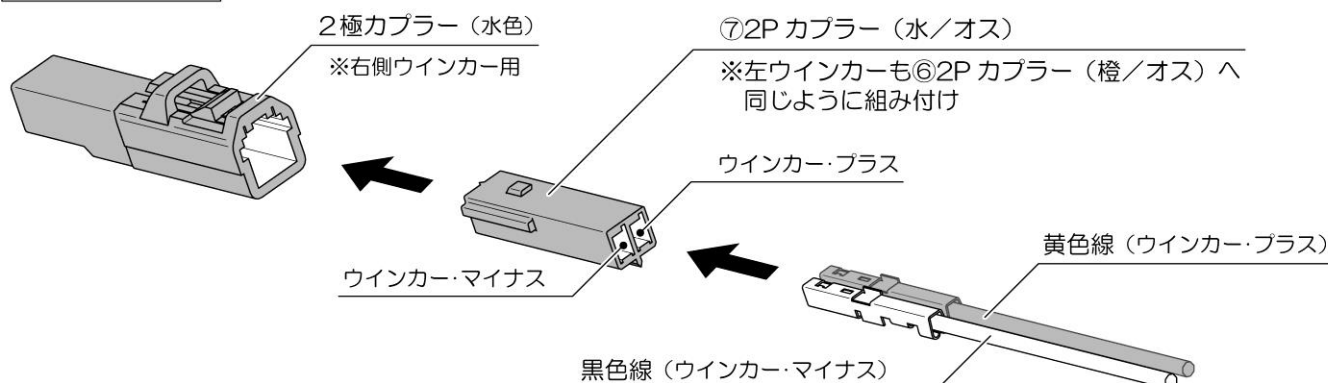


◆左ウインカーは橙色の
3極カプラーに接続します。

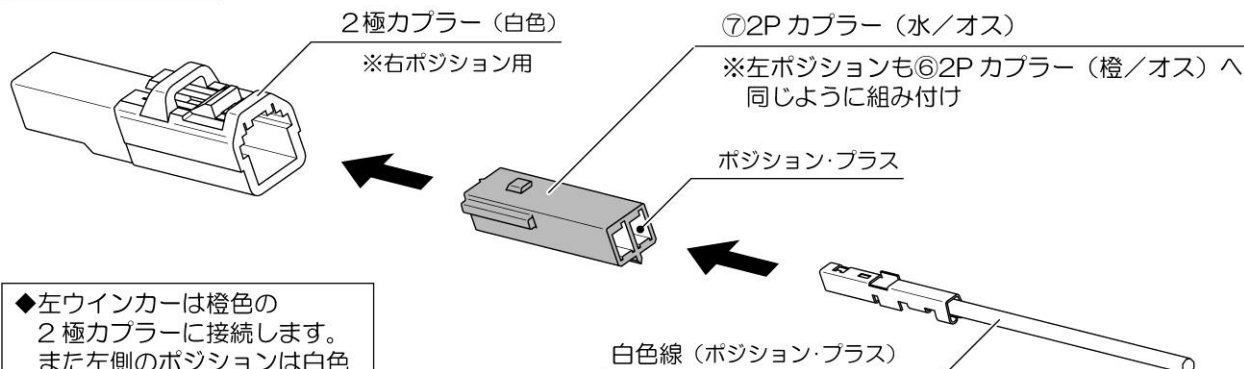
※イラストのウインカー配線色はハイサイダーロケット・プレットの説明になります。
その他のウインカーを取り付ける場合はイラストを参考に取り付けしてください。

◆右ウインカー用
2極カプラー（水色）

REBEL250（'20～'21）年式の場合



◆右ポジション用
2極カプラー（白色）



◆左ウインカーは橙色の
2極カプラーに接続します。
また左側のポジションは白色
の2極カプラーに接続します。

※イラストのウインカー配線色はハイサイダーロケット・プレットの説明になります。
その他のウインカーを取り付ける場合はイラストを参考に取り付けしてください。

ポジション無しウインカーについての補足

ポジション機能が無いウインカーを取り付ける場合は「ウインカー・プラス」と「ウインカー・マイナス」のみ組み付けしてください。また（'20～'21）年式の車両のポジション用カプラーは、水が入らないようにハーネステープなどを巻き付けて絶縁処理をしてください。

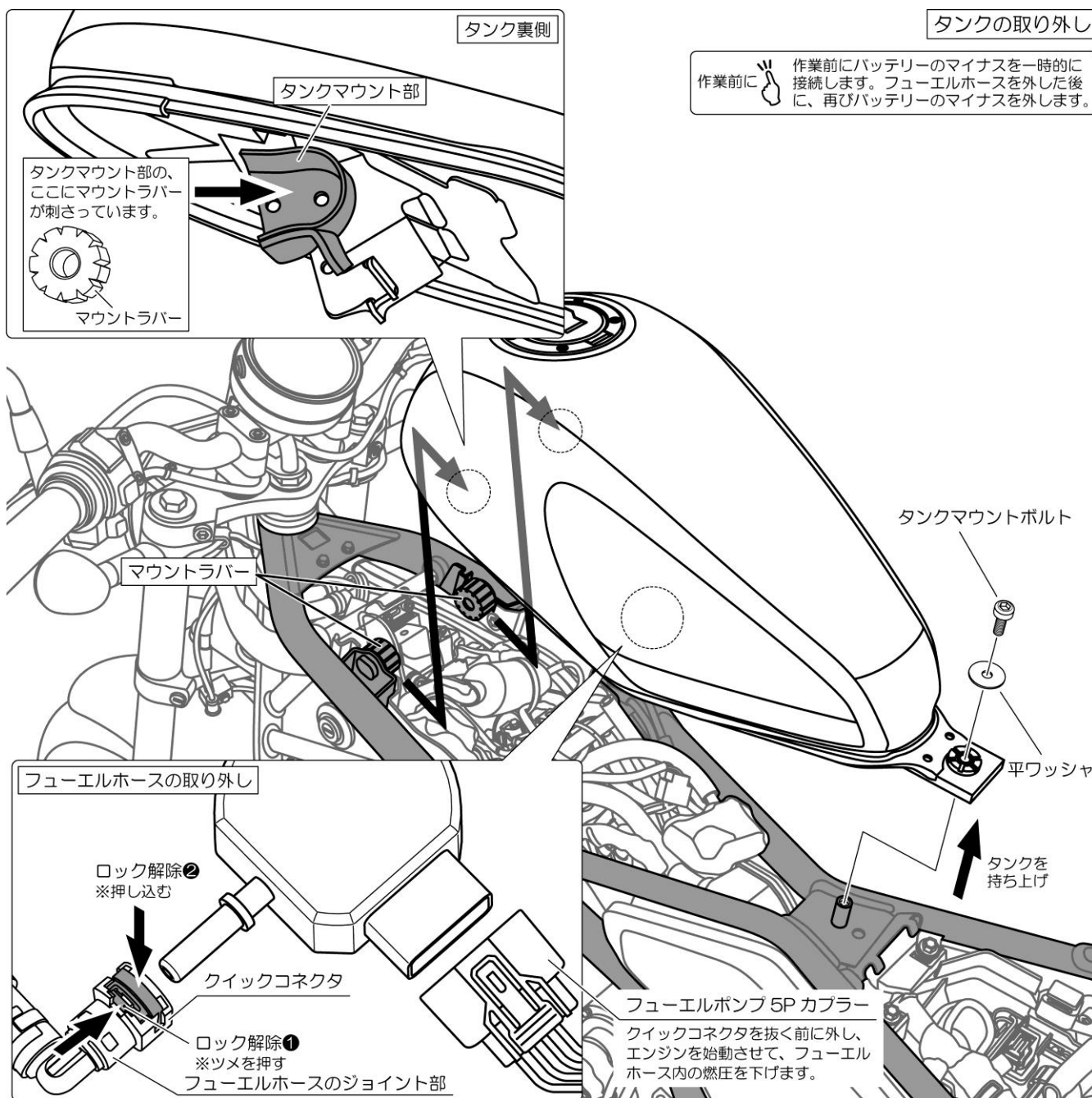
【ウinkerリレーの取付例】

■以下の説明は別売品ウinkerリレーを取り付けするための作業です。

■既に装着されているウinkerリレーが装着するウinkerに対応している場合は作業が不要です。手順 12 へ進んでください。

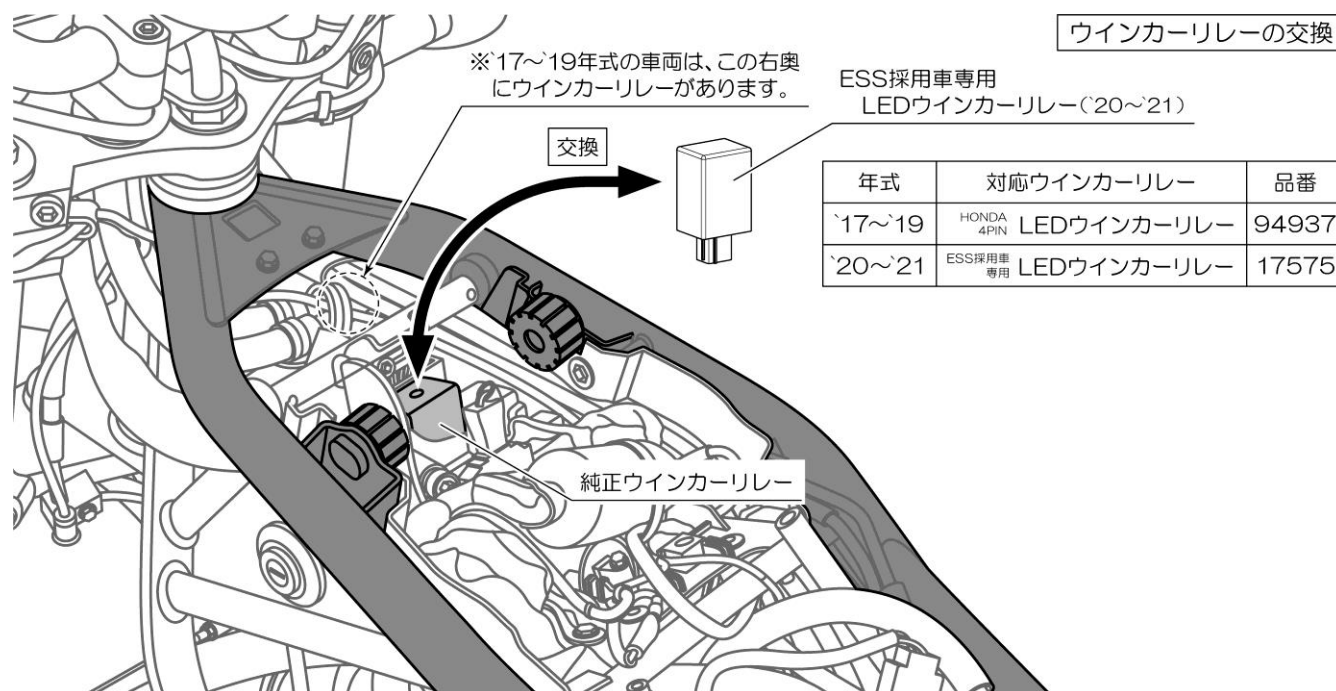
09. 純正タンクの取り外し

- ・バッテリーのマイナスを接続します。
- ・タンクマウントボルト (M8×22) と平ワッシャ (M8) を外します。
- ・タンク後方を少し持ち上げ後方へズラし、マウントラバーからタンクを外し、適切なブロックなどでタンクを支えます。
- ・タンクに接続されているフューエルポンプ 5P カプラーの接続を外します。
- ・メインキーを ON にしてエンジンを始動します。その後、アイドルリング状態でエンジンが停止するまで動かし、フューエルホース内の燃圧を抜きます。エンジン停止後はメインキーを OFF にします。
- ・バッテリーのマイナス接続を外します。
- ・クイックコネクタ周辺をウエスなどで覆い、タンクのジョイント部よりクイックコネクタを抜きます。
※クイックコネクタはリテーナー (黄色い部品) のロックを解除し、ホース内側に押し込んだ状態で引っ張ると、抜くことができます。
※クイックコネクタ内に異物が入らないように注意してください。またホースを無理にねじったり、曲げたりしないでください。
- ・タンクから他のホースも外し、タンクを取り外します。



10. ウィンカーリレーの交換

- イラストを参考に純正ウィンカーリレーを外し、LEDウィンカーリレー（別売品）に交換します。
- ※REBEL250/500（17～19）の車両は、ウィンカーリレーが奥の方に配置されております。ご注意ください。



11. タンクの取り付け

- 手順 O9 を参考に、以下の手順で純正タンクを車両へ取り付けます。
- クイックコネクタをタンクに挿し込みます。
※「カチッ」と音が鳴ればロックされます。その後はクイックコネクタが抜けないか確認を行ってください。
- フューエルポンプ 5P カブラーを接続します。
- 外したホースを取り付けます。
- タンクをマウントラバーに挿し込み、マウントボルト固定用のボスに挿し込みます。
- バッテリーのマイナスを接続します。
- メインキーを ON にしてフューエルポンプの作動が終わるまで待ちます。エンジンストップスイッチを ON⇒OFF させ、再びフューエルポンプを作動させます。
※フューエルポンプを作動させる作業を2～3回繰り返し、燃料が漏れていないことを点検してください。
- マウントボルト（M8×22）と平ワッシャ（M8）でタンクを固定します。

12. 戻し作業

- ハンドルを左右に全開にきり、ウィンカー配線の突っ張りや挟まりが無いか確認し車両へ固定します。
- 手順 O1 を参考にヘッドライトを元に戻します。

13. 点検作業

- 灯火類が正常に動作することを確認し、各部が確実に取り付けされているか点検してください。
異常がなければ車両の固定を解除して作業は終了です。

道路運送車両の保安基準の抜粋

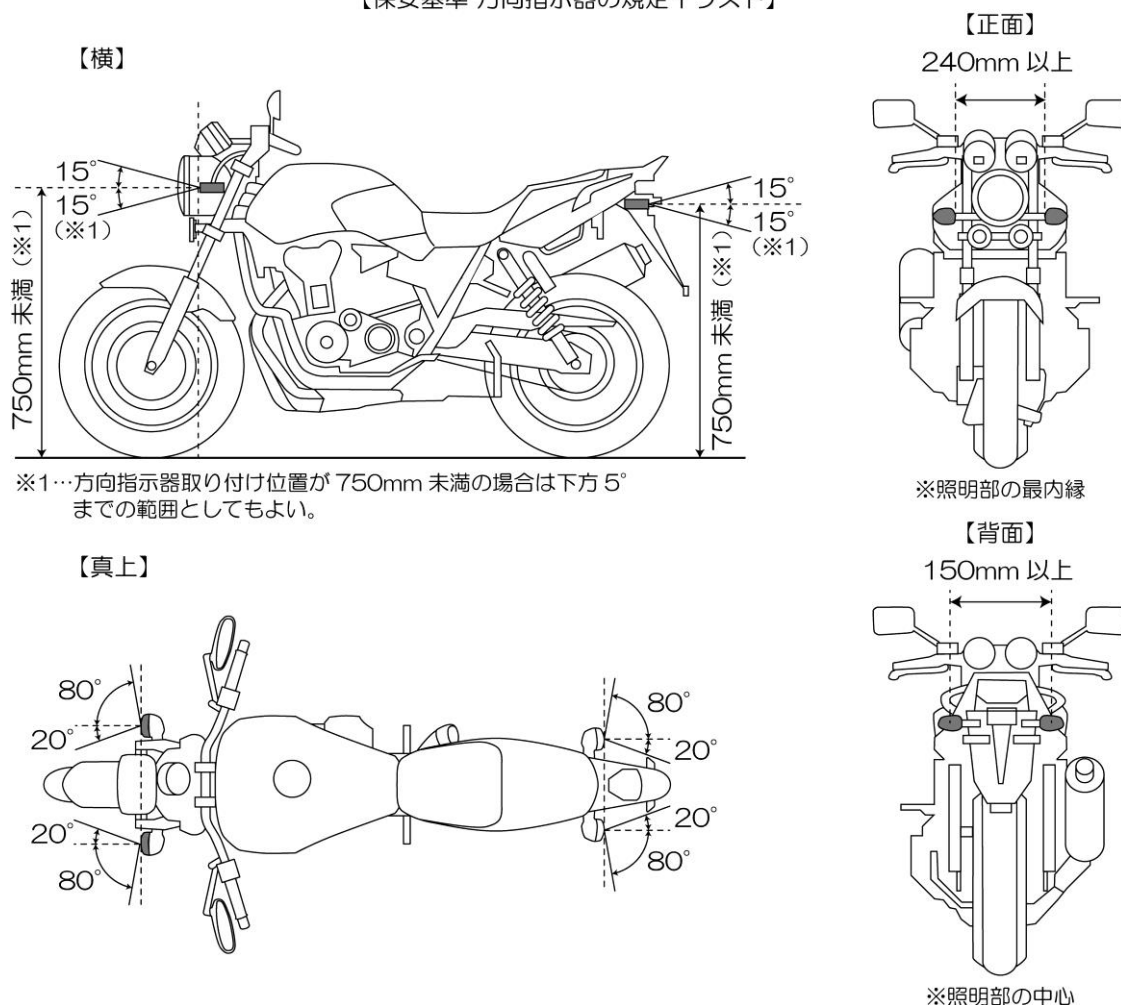
道路運送車両の保安基準に適合するように取り付けてください。

【保安基準 方向指示器】第41条 告示 第215条

- ①方向指示器は、方向の指示を表示する方向 100m の位置から屋間に置いて点灯を確認できるものであり、かつ、その照射光線は、他の交通を妨げないものであること。
- ②方向指示器の灯光の色は、橙色であること。
- ③方向指示器の照明部は、次の範囲において全ての位置から見通すことができるものであること。
 - ・方向指示器の中心を通り自動車の進行方向に直交する水平線を含む、水平面より上方 15° の平面及び下方 15° の平面並びに方向指示器の中心を含む、自動車の進行方向に平行な鉛直面より方向指示器の 20° の平面及び方向指示器の外側方向 80° の平面により囲まれている範囲。ただし、方向指示器の H 面の高さが地上 750mm 未満となるように取り付けられている場合にあっては、下方 5° までの範囲としてもよい。
- ④方向指示器は、毎分 60 回以上 120 回以下の一定の周期で点滅するものであること。
- ⑤方向指示器は、車両中心線を含む鉛直面に対して対称の位置に取り付けられたものであること。ただし、車体の形状自体が左右対称でない自動車に備える方向指示器にあっては、この限りではない。
- ⑥方向指示器は、前方に対して方向の指示を表示するためのものにあっては、その照明部の最内縁において 240mm 以上、後方に対して方向の指示を表示するためのものにあっては、照明部の中心において 150mm 以上の間隔を有するものであり、かつ、前照灯が 2 個以上備えられている場合の前方に対して方向の指示を表示するためのものの位置は方向指示器の照明部の最外縁が最外側の前照灯の照明部の最外縁より外側にあること。

※上記保安基準の説明は書籍「新・道路運送車両の保安基準／平成 28 年 3 月」の一部抜粋です。当社表現が含まれており、書籍の文とは完全に一致しない場合があります。保安基準の内容についての質問は当社では一切お答えできません。

【保安基準 方向指示器の規定イラスト】



■商品保証について

商品保証とは、通常のご使用において材料または製造上の不具合に起因する故障等が起きた場合、保証規定の範囲において無償修理または交換をお約束するものです。

1. 保証期間は使用回数に関わらず、ご購入日から1年間となります。
2. 保証を受ける場合には、お買い上げ日が証明できる書面(レシートなど)が必要となります。

※保証の対象は、新品かつ正規販売店でのご購入品に限り、個人売買や中古品、インターネットオークションでの購入品は保証の対象外となります。

3. 下記のアドレス(またはQRコード)より、保証規定の詳細をご一読の上、ご理解・ご承諾ください。

デイトナ保証規定

<https://www.daytona.co.jp/warranty/index.php>

※保証を受けるご連絡を持って、保証規定にご同意いただいたものとみなします。



■保証修理のお受付について

お買い上げ日が証明できる書面をご用意の上、購入店もしくは当社までご連絡ください。

インターネットお問合せ

<https://www.daytona.co.jp/contact/form.php>



株式会社 **デイトナ**
東証スタンダード上場

転載 本取扱説明書の内容の一部、
禁止 または全ての無断転載を禁止

〒437-0226 静岡県周知郡森町一宮4805

<https://www.daytona.co.jp>